



## 2022年(令和4年)の 病院医学誌の発行に当たり

済生会滋賀県病院 院長 三木 恒治

済生会滋賀県病院医学誌第31巻を発行するにあたり、一言ご挨拶を述べさせていただきます。

2021年度の論文として原著4編、症例報告3編、看護研究2編、総説1編の計10編の論文を掲載しております。このうち救急集中治療科 越後 整先生の『当院における新型コロナウイルス感染症(Coronavirus infectious disease 2019: COVID-19)患者の臨床像と感染対策の遍歴—新型コロナ1年目を振り返る—』と、8西病棟 菅沼果南課長の『急性期病院の看護管理者の意図的な介入による効果的なベッドコントロールを目指して』の2編が奨励論文賞に決定しました。

コロナ禍、皆様方におかれましてはご対応に日々お忙しいことと存じますが、原著、症例報告、看護研究、総説も充実した内容であり、ご一読いただき、ご意見、ご教示等いただけましたら幸甚に存じます。